

ぜっ校長！

第9号…来週はいよいよ修学旅行♪
2019(令和元)年5月24日(金)
稲羽中学校 校長 江口 雅明

☆修学旅行…軽率な行動で悲劇に見舞われないようにね！

▼私が中学3年の時、修学旅行は東京と鎌倉に行ったと記憶しています。(最近、記憶が怪しくてマズいです!) 私が通った中学校は、当時全校生徒が約1,800人、学年15クラスの“マンモス学校”でしたから、移動で使うバスも1号車から15号車まであり、全員集合するのに30分以上かかった覚えがあります。旅館で、消灯時間が過ぎても、興奮していつまでも仲間としゃべっていると、体育科のコワ〜い先生に「しゃべっとるヤツ、廊下に出ろお!」と怒鳴られ、「眠れんのやったら、眠らせたるう」と言われ、腕立て100回、腹筋100回…死ぬほど筋トレをさせられて疲れて眠ったのもいい思い出です。それにしても、あのコワ〜い体育科の先生、手に竹刀を持っていたけど、学校からずっと持ってきたのでしょうか(笑)。▼今回は、私が教師になってから、引率者として忘れることのできない修学旅行での“悲劇”を紹介させていただきます。1つ目は、今から30年近くも前の修学旅行の、神戸市内のホテルで起きた事件です。消灯時間になり、各部屋を巡回していた時、私が担任していた男子生徒1名が“行方不明”であることがわかり、ホテルの内部だけでなく、周辺まで探しましたが見つからず、ついに警察に相談することになりました。警察の指示に従って、母親に連絡をし、その母親はタクシーを使って岐阜から神戸に駆けつけました。彼は明け方に他のクラスの生徒の部屋で発見されました。夜中に仲間と遊ぶためにベッドの下に隠れていたら、そのまま眠ってしまったのです。「なんでもっとよく調べなかったのか?」と警察には叱られるし、「岐阜からのタクシー代、どうしてくれる?」と母親には逆ギレされるし、一睡もできない最悪の夜でした。(その母親には「あんたんとこのバカ息子がこんなことしなければ、警察やタクシーの世話なんかにはならなかった!」と怒鳴って、始発の電車で帰ってもらいました。) ▼2つ目は、今から10年ほど前、市内の中学校で教務主任を務めていた時の修学旅行です。全員が浅草からホテルのある両国まで地下鉄で移動しなければならなかったのですが、マナーもエチケットも身に付いていない生徒が地下鉄の満員の車内で大声で騒いでいたものだから、はじめは「静かにしなさい」と注意をしていたのですが、だんだんアホらしくなって、(私はこの子達とは何の関係もありません)という顔で立っていました。途中の駅でドアが開き、何人かの乗客が降りる時、一人の初老の男性が「お前が引率者か?」と聞いてきました。「申し訳ありません」と謝罪したのに、野郎は先のとがった革靴で私の右足を思いきり蹴って逃げていきました。あまりの激痛に私は電車の中で倒れ、異変に気付いた駅員が逃走する野郎の後を追いかけていきました。私は、頸骨(すねの骨)にヒビが入る大けがを負いました。「先生、だいじょうぶ?」と聞く生徒に、思わず「お前達のせいじゃ〜」とうめき声をあげました。まさに悲劇でした(>_<)。



☆What Cool Students! 稲中生、頑張っています!

【部活動や個人の表彰など】 ※敬称略

◎柔道部 5/19 第57回各務原市民体育大会

中学生の部 永縄洸聖(3-1)

優勝!

小嶋 隼(1-1)

第3位!



【ボランティア50回達成者】 ※敬称略

◎河田 美咲(2-1) ◎岩佐 一花(2-3) ◎小島 理貴(3-3)

◎園田 響(3-3)◎ ◎中村 蒼葉(3-3)◎ ◎荻谷 明里(3-3)◎ →◎=3冊目です!